

## I. 褥瘡

座長 谷畑英一(取手協同病院外科)

大塚真由美(船橋市立医療センター看護部)

演題1 ハイクロソフトを使用した褥瘡処置の効果

坪井亜紀子(帝京大学医学部附属市原病院循環器病棟)

演題2 褥瘡患者の早期退院に向けてチームで取り組んだ一事例

佐藤あけみ(取手北相馬保健医療センター医師会病院)

演題3 在宅療養における褥瘡ケアの一考察—訪問看護を行っている一事例を通して—

石垣ゆかり(千葉県がんセンター外来)

演題4 手術中における背部浸潤予防に関する研究—布シート、吸水マット、タオルを用いて

大都祐子(日立製作所日立総合病院看護部)

演題5 各種マットレスと褥瘡予防用具の組み合わせ12パターンの体圧測定結果

及川真澄(千葉大学医学部附属病院5階病棟)

## II. ストーマ(小児)

座長 雨海照祥(筑波大学臨床医学系小児外科)

上加世田豊美(千葉県こども病院看護部)

演題6 潰瘍性大腸炎でストーマを造設した思春期の女兒への関わりを通して～疼痛コントロールと精神面への援助について考える～

永田由美(千葉県こども病院看護部)

演題7 幼児期に結腸導管造設術を受けた10歳女兒の病態理解に向けての援助

安蔵早苗(千葉県こども病院看護部)

演題8 自己便注入を行ったヒルシュスプルング病類縁疾患の1例

幸地克憲(千葉大学医学部附属病院小児外科)

## III. ストーマ(泌尿器)

座長 丸岡正幸(千葉県がんセンター泌尿器科)

前田真由美(日立製作所日立総合病院看護部)

演題9 回腸導管造設した全盲患者の看護から学んだ事—全盲患者の入院中の心理状況について—

松木加奈子(船橋市立医療センターB6病棟)

演題10 老年期のウロストミーを考える—2事例を通して—

竹田郁子(取手協同病院泌尿器科病棟)

演題11 ストーマ造設後16年間セルフケアをしてきた患者に対する装具変更に至るまでの関わり

神代尚子(千葉県がんセンター泌尿器科外来)

演題12 尿路変更手術の検討

丸岡正幸(千葉県がんセンター泌尿器科)

## IV. 皮膚障害

座長 渡辺義二(船橋市立医療センター)

武田由美子(筑波大学臨床医学系看護部)

演題13 患者の全体像をふまえたストーマ装具選択の重要性について

丹内智美（千葉県がんセンター西6階病棟）

演題14 ストーマスキントラブルの多い事例の看護

大池みほこ（帝京大学医学部附属市原病院外科病棟）

演題15 化膿創にアルギン酸カルシウムドレッシング材を使用したループストーマの事例

白山昌江（千葉県佐原病院外科病棟）

演題16 ウロストーマ周囲のスキントラブルに対応した一例

豊永三千代（帝京大学医学部附属市原病院泌尿器科病棟）

演題17 子宮頸癌再発後の小腸・膈・皮膚瘻形成により生じる皮膚トラブルのスキンケア専門職との連携による創意工夫

東玲子（土浦協同病院茨城県地域がんセンター）

## V. ストーマ（援助）

座長 渡辺敏（千葉県がんセンター外科）

坂本喜美子（土浦協同病院看護部）

演題18 ストーマ造設患者の看護一言動の意味の重要性

山家由貴（取手北相馬保健医療センター医師会病院）

演題19 ストーマ造設術を受ける患者の援助不安の強い高齢者への関わりを通して

在原久美子（君津中央病院2A病棟）

演題20 難病を併存する患者のストーマケア

武田由美子（筑波大学附属病院看護部）

演題21 終末期にストーマ造設された患者のケア隣接した分離式ストーマケアに難渋した症例

花木美幸（土浦協同病院消化器外科病棟）

## VI. ストーマケア（1）

座長 岩井潤（千葉県こども病院外科）

内貴恵子（千葉大学医学部附属病院看護部）

演題22 病棟・外来一元化におけるストーマの管理継続看護への働きかけ第2報

上野美保香（千葉大学医学部附属病院看護部）

演題23 ストーマ外来のない施設におけるストーマケアについて

大塚真由美（船橋市立医療センターB6病棟）

演題24 人工肛門造設患者さんの退院後自己管理についてアンケート調査により、現状を把握する

斎藤静江（国保八日市場市民総合病院）

演題25 ストーマケアの現状と継続ケアの再検討統一したストーマケアを目指して

森朋美（友愛記念病院3階東病棟）

演題26 外来と病棟におけるストーマ継続指導への試みストーマ指導経過記録用紙を作成して

平山薫（土浦協同病院ストーマ外来）

## VII. ストーマケア（2）

座長 平沼進（土浦協同病院外科）

佐藤理子（亀田総合病院看護部）

演題27 ストーマケアにおけるチェックリストの開発新チェックリストの作成を試みて

水戸美幸（国立がんセンター東病院看護部）

演題 28 当院におけるストーマケア指導の課題

前田真由美（日立製作所日立総合病院）

演題 29 ループストーマ調査を通して脱出を考える

郡司京子（国立がんセンター東病院）

演題 30 クリニカルパスによるストーマ患者への管理指導

武石直美（君津中央病院 5A 病棟）

演題 31 ストーマ装具選択の統一化をめざして

近藤美代子（千葉県がんセンター西 5 階病棟）